

# 明豊特進 Times

9月19日（日）に別府ビーコンプラザにて、オープンスクールを行いました。とても多くの方に来ていただき、感謝しています！本当に、ありがとうございました！

New

## 令和4年度 九大専科 新設

九州における最高水準の「学び」により、常に未来の課題解決に挑戦する「未来の担い手」を育成する為、九大専科を新設いたします。

設立に向けた準備の為に、人気ドラマ「ドラゴン桜」監修を務めた西岡吉誠さんが10月8日に来校されました。開設に向けたミーティングの後、授業を視察し明豊高校の雰囲気を感じていただきました。途中、大学入試共通テスト99日前の特進3年生のクラスに立ち寄り、受験前の心得等を教えて下さいました。



### 九大専科に参画する西岡吉誠さんからのメッセージ

こんにちは、西岡です。  
僕は偏差値35から2浪して東大に合格した人間なのですが、そんな僕が目から見ると、勉強も野球もそれ以外のスポーツも、全部同じだと思っています。何かの目的に頑張る、勝っても負けても大きく成長する。そういう体験という意味で、受験勉強もスポーツだと思います。  
この九大専科は、九州大学という大きな目標のために努力して、勝ったり負けたりして、泣いたり笑ったりして、そしてその経験が社会に出てからも活かせる。そういう場所になるように、精一杯お手伝いさせていただければと思います。



東京大学経済学部4年生

1996年生まれ。小学校・中学校とずっと学年ビリだった。

高校生になり一念発起して東大を目指すも、高校3年生の時の模試の偏差値は35で、東大に2回不合格になる。

2浪で自分の勉強法を一から見直し、どうすれば成績が上がるのかを徹底的に考え抜いた結果、偏差値70で東大模試4位になり、東大に合格。当時産つぶち状態で独自開発した「暗記術」「読書術」「作文術」を元に、講談社『モーニング』で連載中の「ドラゴン桜2」に情報提供をしており、全国6校で「リアルドラゴン桜プロジェクト」を実施、高校生に勉強法を教えている。

著書『読む力』と『地頭力』がいきなり身につく『東大読書』（東洋経済新報社）は19万部のベストセラー。

東大読書・東大思考シリーズでは累計55万部突破。



九大専科の取組等に関しては、次号より情報公開！  
次回の「明豊特進 Times」も乞うご期待！！